

令和6年度組織改正の概要

1. 重点項目

(SDGs関連施策の推進)

- 「SDGs貢献都市」として、SDGsに立脚した新たな政策の企画・立案・実施に取り組むため、企画調整局調整課の再編により、SDGs推進課を新設
- 課の新設にあわせ、課長2名・係長1名・担当2名を増員

(王子公園再整備本部の設置)

- 王子公園の再整備を一体的に進めていくため、建設局にプロジェクト全体を統括・推進する王子公園再整備本部を設置
- 文化スポーツ局及び都市局からの業務・体制の移管を含め、本部長1名・課長2名・係長3名・担当6名を配置

(組織規模の適正化)

- 組織マネジメントの強化、所掌業務の明確化等の観点から、職員数規模が大きく所掌範囲が広い課組織について、再編を実施

<主な再編>

局・部	旧組織	新組織
こども家庭局	家庭支援課	家庭支援課、子育て支援課
環境局	環境創造課 業務課 環境保全課	環境企画課、脱炭素推進課、業務課、資源循環課、環境保全課、事業系廃棄物対策課

2. 新規・拡充

(地域共生の推進)

- 地域に密着した外国人施策の総合調整機能として、地域協働局地域協働課に課長（地域共生担当）を新設するとともに、市長室国際課が所管する多文化共生事業を移管

(次期総合基本計画の策定)

- 次期総合基本計画について、市民の参画を得ながら策定に向けたプロジェクトを推進していくため、企画調整局政策課に課長（総合計画担当）を新設

(税務部の再編)

- 各課の適正規模化を図るとともに、市民税担当及び固定資産税担当の部長を新設し、部内組織体制を強化

(児童福祉の向上に向けた支援体制の強化)

- こども家庭局こども家庭センターにおいて、児童虐待対応等にかかる関係機関との連携強化、支援にかかる専門性向上を図るため、課長（援助調整担当）・係長（2名）を新設

(職員技術研修所の設置)

- 基礎知識修得のための専門研修や、新技術にかかる研修を充実させ、技術系職員の技能向上を図るため、建設局に職員技術研修所を設置

(森林官の新設)

- 森林の適切なマネジメント（踏査、整備計画策定、普及啓発等）や木材活用を推進するとともに、プラットフォームの事業強化を図るため、建設局防災課に森林官（課長級）を新設

(空き家対策特命チームの新設)

- 危険空き家・所有者不明空き家の早期改善に向けて、財産管理制度の積極的活用等に取り組むため、建築住宅局建築指導部安全対策課に空き家対策特命チームを新設し、担当の係長を配置

(神戸空港の国際化に向けた体制強化)

- 神戸空港の国際化等の機能強化を推進するため、港湾局空港調整課に係長1名・担当4名を増員（令和5年10月に配置済）
- 体制強化に伴い、施設整備を所管するラインを空港整備課として分離し、空港調整課を2課体制へと再編

(明舞地域のまちづくり支援強化)

- 現行の明舞サービスコーナーを令和6年秋に出張所化することに合わせ、明舞地域におけるまちづくり支援の取り組みを強化するため、垂水区地域協働課に係長（地域活性化担当）を新設